

DETAIL



MS接続パーツ
フットレスト可動

SUB FLIGHT SYSTEM

サブ・フライト・システム

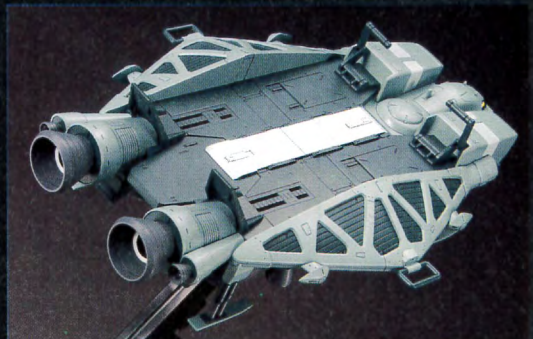


※落下の恐れがありますので、ディスプレイの際は、振動の無い安定した場所にディスプレイしてください。

※画像は「HGUC ジェスタ・キャノン (別売り)」 「バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り)」を使用しています。

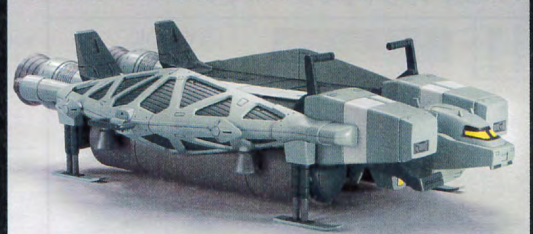
REAR VIEW

リアビュー



LANDING POSITION

降着状態



TYPE 89 BASE JABBER

E.F.S.F. SUB FLIGHT SYSTEM

© 創通・サンライズ



89式ベースジャバー

宇宙世紀0096年。地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」による、『ラプラスの箱』を巡る戦いは激化の一途をたどる。——暗い宇宙空間を直線機動で突き進む3つの光点があった。正確には3機のモビルスーツ《ジェスタ》と、それぞれの足元に接合するS.F.S. (サブ・フライト・システム)、89式の《ベースジャバー》からなる合計6機が。連邦軍のトライスターと呼ばれたエース・パイロットチームによる連携は、ともすれば一つの塊にも見える協調性を示し続けていたが、《ジェスタ》の中にいるパイロット達は、誰一人として似通ったところのない男たちだった。トライスターのリーダーで、クールな風貌の優男を自認しつつ臆面もなく上官を批評する実力の持ち主、ナイジェル・ギャレット大尉。ラテン系で浅黒い顔に絡れた髪、飄々とした雰囲気だが、油断ならない刺さるも持ち合わせるタリル・マグネス中尉。直情径行の飾らない性格の威丈夫、トライスター内でも気の多さが一番というワッツ・ステップニー中尉。個性豊かな彼らだが、この作戦となれば3人の志を一つにして事に当たる——というわけでもなく、他の《ジェスタ》よりも大柄の《ジェスタ・キャノン》を窮屈そうに屈ませるワッツは一人、彼らが向かう先にある目標に向けて、きわめて個人的な執着を燃やし続けていた。《ジェスタ》の下にある《ベースジャバー》は、彼らの不揃いな熱量を高めることも、まして削ぐようなこともなく、在るがままに作戦宙域まで届ける。それが、宇宙用S.F.S.の誇るべき使命なのだから。 ※画像はイメージです。



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

● 本体等ライトグレー部： ホワイト (50%) +RLM65ライトブルー (45%) +スカイブルー (5%) +ブラック (少量)	● グリップ等ダークグレー部： ニュートラルグレー (45%) +タークグリーン (30%) +インティブルー (25%)	● コックピット： ホワイト (50%) +イエロー (40%) +オレンジイエロー (10%)
● ライン等ホワイト部： ホワイト (100%) +ブルーグレー (少量)	● プロペラントタンク等： ミディアムブルー (100%)	● パーニア等： グレー (80%) +ブラック (20%)

1/144 SCALE



BANDAI 2013 MADE IN JAPAN

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様のご負担となります。

●画像の完成品は塗装してあります。
※画像は「バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り)」を使用しています。



0182329

TYPE89 BASE JABBER

動力部

宇宙空間での運用に限定した本機は、熱核ロケット推進式のブースターユニットを採用しており、後方に大型2基小型2基、下面に4基備えている。搭載モビルスーツの加重を前投としているため、S.F.S.自体の推力数値はきわめて高く設定されている。

戦闘歩兵と同様の用兵を可能とするモビルスーツは、人型であるがゆえ行動半径の制約が戦路上の足枷となる事情も常につきまわっていたと言える。自らが巡航形態へと変形する可変モビルアーマーや可変モビルスーツも存在していたが、いずれにしても作戦域まで万全の状態まで到達させるには、燃料、推進剤を多用する最前線の戦闘行動において特に重要であった。それらの問題を解消すべく、飛行サポートおよび運搬を目的とした補助システム「S.F.S. (Sub Flight System=サブ・フライト・システム)」が考案され、宇宙世紀0087年の「グリプス戦役」においては多種のS.F.S.が実戦に投入、モビルスーツ戦の概念は大きく様変わりしたという。コストパフォーマンスに優れながら、既存モビルスーツの航続距離を飛躍的に向上させるS.F.S.はその後も開発が行われ、宇宙世紀0089年には地球連邦軍の宇宙用S.F.S.である「ゲター」の後継機種として「89式ベースジャバー」がロールアウトする。両端部のトラス構造を思わせるシルエットが特徴的なこのS.F.S.

は、宇宙世紀0093年の「第二次ネオ・ジオン戦争(シャアの反乱)」時において、同時期に配備が進められていたRGM-89(ジェガン)との連携を主に運用された。また、宇宙世紀0096年においても、連邦宇宙軍のロンド・ベル隊旗艦艦(ラー・カイラム)にて性能評価試験中のRGM-96X(ジェスタ)が使用し、連邦宇宙軍の新型旗艦と噂される(ゼネラル・レビル)にも多数の配備が行われた。



グリップ

前に設けられたグリップはあくまでモビルスーツの固定用であり、S.F.S.を無人運用する場合はリンク・システムで介し、モビルスーツ側の航法装置を利用して通信操縦を行う。2機を運搬する場合は、下面にもグリップを増設する。



MS搭載スペース

基本的に上面側、シングルでの運用が主となるが、下面側のプロペラントタンクを外せば、上下で挟み込むような形で合計2機が搭載可能となる。高速巡航移動時にはモビルスーツが前傾姿勢をとり、グリップと併せて後方のフットレストを展開して機体を固定する。

プロペラントタンク

搭載モビルスーツが単機の場合は、下面にプロペラントタンクを装着して航続距離の延長を図る設計が採られており、着艦時は降着装置のランディング・ギアを使用。

※この商品には、「HGUC 89式ベースジャバー」が1機のみ入っています。

※画像は「HGUC ジェスタ(別売り)」「HGUC ジェガン(別売り)」「バンダイプラモデルアクションベース1(別売り)」を使用しています。

※落下の恐れがありますので、ディスプレイの際は、振動の無い安定した場所にディスプレイしてください。

HGUC
シリーズラインナップ

※この商品には、「HGUC 89式ベースジャバー」が1機のみ入っています。

地球連邦軍で活躍した主力MSをHGUCで確認せよ!



ジェガンをベースに開発されたユニコーンガンダムの支援機。

HGUC No.130 ジェスタ



ジェスタにオプション装備で全身を重装仕様にした機体。

HGUC No.152 ジェスタ・キャノン



第二次ネオ・ジオン戦争時より運用されている連邦軍の主力量産機。

HGUC No.097 ジェガン



第一次ネオ・ジオン戦争から宇宙世紀0096年頃まで長期に使用されている。

HGUC No.126 ジムⅡ

△ 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

△ 注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

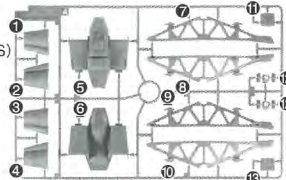
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

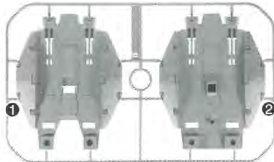
パーツリスト

Aパーツ

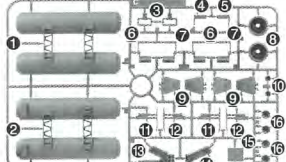
(スチロール樹脂:PS)



Bパーツ (スチロール樹脂:PS)

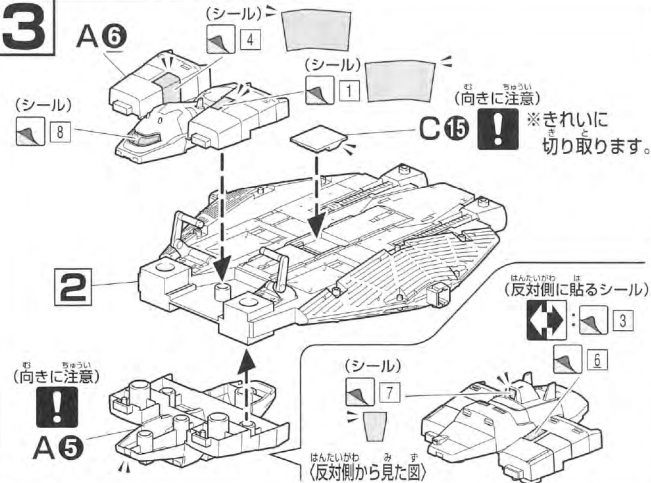


Cパーツ (スチロール樹脂:PS)

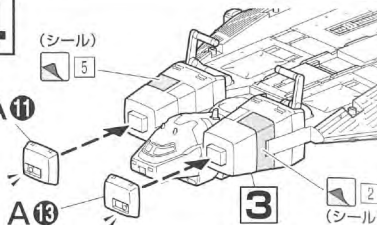


● ホイルシール …… 1

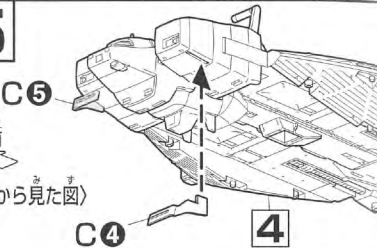
3



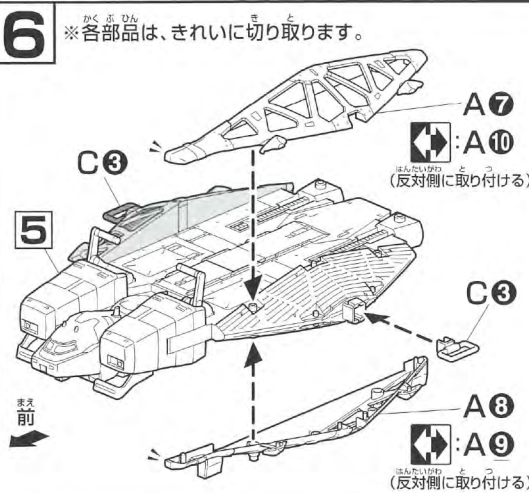
4



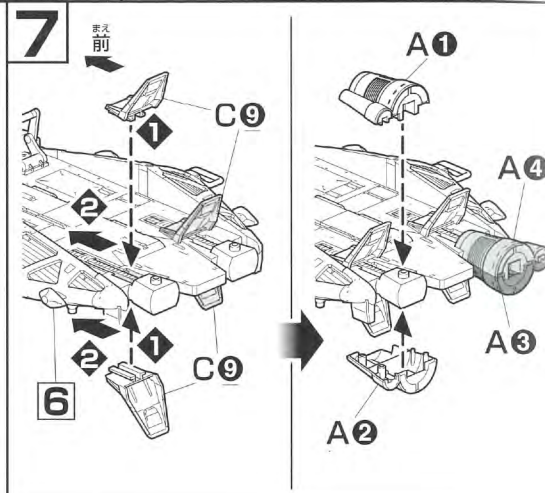
5



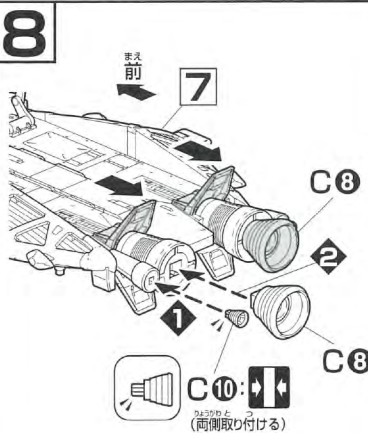
6



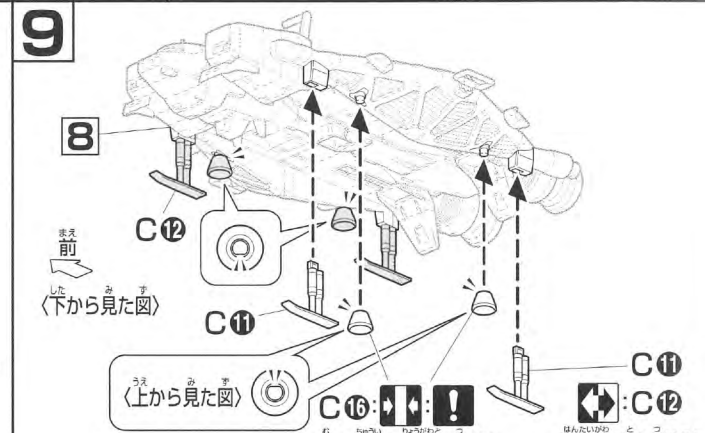
7



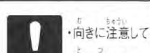
8



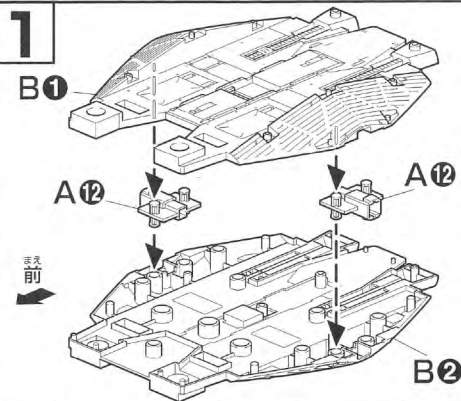
9



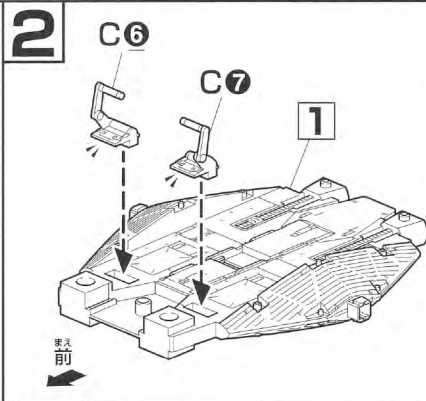
1 シール
の番号



1

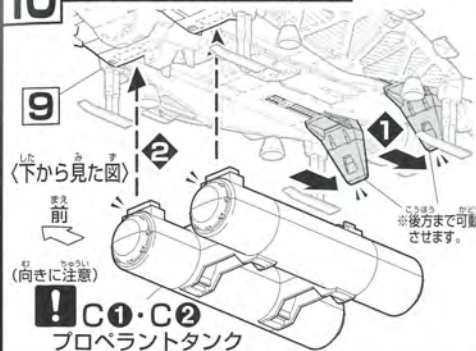


2

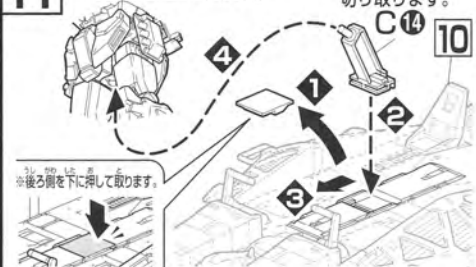


※落下の恐れがありますので、ディスプレイの際は、振動の無い安定した場所にディスプレイしてください。
 ※各画像はディスプレイの一例です。※各画像の完成品は塗装してあります。※搭載時のポーズは裏面の画像を参考にしてください。

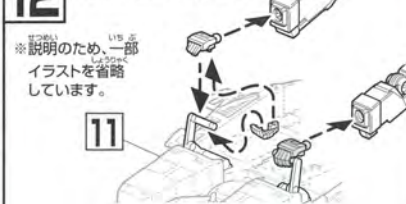
10 〈MSを1体乗せる場合〉



11 HGUC ジェスタ(別売り)



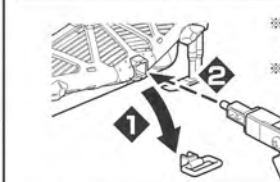
12



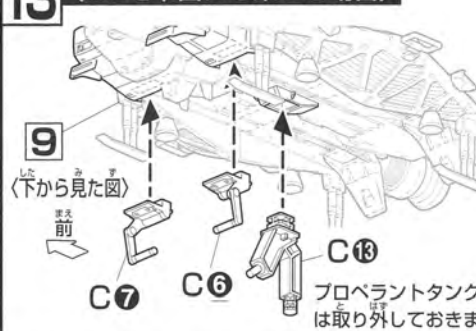
13 (高側動かす)



HGUC ジェスタ(別売り)



13 〈MSを下面にも乗せる場合〉



14 HGUC ジェガン(別売り)



15



13 (高側動かす)

